

2019 年度研究助成 研究実績報告書

代表研究者	後藤 至功
研究テーマ	災害時における福祉施設・事業者のBCP・DCP 策定に関する研究事業

<助成研究の要旨>

1. 目的

本研究の学術的背景として、近年の我が国における災害の多発に関連する「直接死」、「災害関連死」といった状況に対する被災者保護、特に災害時要援護者への支援方策への政策動向の推移が挙げられる。こうした状況を踏まえ、災害時における社会福祉施設・事業所等における発災時～避難生活期の緊急対応・対策(BCP・BCM及び地域におけるDCP)を可視化・構造化・理論化することを目的として実施する。本研究では、過去の災害における社会福祉施設・事業所の災害時の対応・対策の検証作業を行い、社会福祉施設のBCP・BCM及びDCPの現状と課題を明らかにした上で、全国的に現在、策定が進められている社会福祉施設・事業所のBCPの具体的指針となるよう実践研究を進める。

2. 調査方法・実績

1) 災害被災地調査

以下の被災自治体における被災経験をもつ社会福祉施設・事業所に対して、質的調査・半構造化面接等を実施し、被災時における状況及び対応を明らかにした。

- ①H28熊本地震関係…熊本県熊本市(発達協働センターよりみち)、西原村(西原たんぽぽハウス)、南阿蘇村(陽ノ丘荘、南阿蘇ケアサービス、水生苑、南阿蘇村社会福祉協議会)
- ②H29九州北部豪雨災害関係…福岡県朝倉市(朝倉災害母子支援センターきずな)
- ③H30大阪北部地震関係…大阪府茨木市(茨木市役所)、高槻市(み・らいず)
- ④H30西日本豪雨災害関係…広島県三原市(船木コミュニティセンター、ナーシングローズ、トッツ、ドリームせせらぎ、本郷福祉会、本郷ひまわり保育所、三原市社会福祉協議会、広島市(広島県社会福祉協議会)
- ⑤H30北海道胆振東部地震関係…札幌市(稲生会)、むかわ町(むかわ町役場、日和、鶴川慶寿苑)、安平町(NPO 法人とあさ村、富門華会、安平町社会福祉協議会)

2) BCP・DCP策定先進調査

以下の社会福祉施設・事業所に対して、質的調査・半構造化面接及び参与観察法による調査を実施した。(各施設・事業所にて既に一定のBCP(事業継続計画)を策定しており、その計画に基づいて、想定訓練等、BCM(事業継続マネジメント)の取り組みを進めている)。

- ①愛和会/特養宝塚あいわ苑(兵庫県宝塚市)
- ②京都福祉サービス協会/特養紫野(京都府京都市)
- ③まいづる福祉会(京都府舞鶴市)
- ④池田博愛会(徳島県三好市)
- ⑤南山城学園(京都府城陽市・京都市)

3) 検討会議の開催

以下の方を招聘(過去に災害対応を経験した専門職)し、上記で抽出されたBCP、BCM、DCPの要素をもとに検証を行った。

- ①熊本地震経験…陽ノ丘荘(池田征司氏)他
- ②西日本豪雨経験…三原市社会福祉協議会(柳原綾氏)他

3. 研究の成果公表

[書籍発刊]「人と社会に向き合う医療ソーシャルワーク」(日本機関紙出版センター)、「いちから始める災害時の福祉施設・事業所BCP(事業継続計画)」(CLC出版)等

[学会発表]社会福祉学会 ※エントリー中